

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 27-107		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語基礎	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	口絵	17	world の発音表記	表記が不統一である。 (24ページ側注8行 serve(s) の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
2	18	側注 1行	job (s) の母音の発音表記	表記が不統一である。 (52ページ側注12行 bond (s) の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
3	22	1	In Colombia の後のコンマ 他: 26ページ 5行	表記が不統一である。 (24ページ1行 In Ethiopia の後にはコンマがない。)	3-(4)	
4	23	11	cocoaの後のコンマ	表記が不統一である。 (22ページ7行の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
5	26	5	People eat	誤記である。 (People)	3-(2)	
6	48	下囲 み 1行	書いたり。	誤植である。 (句点)	3-(2)	
7	60	12	become this one 他: 17行	英語の現代慣用によっていない。 (this)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _1_ 枚目

受理番号 27-135		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語基礎	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	v	2	日本在住暦	誤記である。 (漢字)		3-(2)
2	v	18	リーディングン	誤記である。		3-(2)
3	6	最下行	ドン	表記が不統一である。 (囲み右2、3行ではダンと表記)		3-(4)
4	18	側注 3行	mountain の発音表記 他: 26ページ 側注7行 parent 34ページ 側注3行 visit	生徒にとって理解し難い標記である。 (ドット)		3-(3)
5	25	1	書きましょ	脱字である。		3-(2)
6	34	側注 4行	寺院	不正確である。 (寺院ではない。)		3-(1)
7	48	囲み 2行	in the future (Fabian) ?	表記が不統一である。 (4行 How about you, (Heather) ?の場合とパンクチュエーションが不統一)		3-(4)
8	50	側注 5行	run の発音表記	表記が不統一である。 (105ページ短母音12番と不統一)		3-(4)
9	50	側注 8行	German の発音表記	表記が不統一である。 (105ページ右段21番の母音表記と不統一)		3-(4)
10	63	8	写真を63ページから選び、	不正確である。 (63ページに該当する写真がない。)		3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _2_ 枚目

受理番号 27-135		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語基礎	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
11	63	脚注 4行	Thanksgivingの発音表記	不正確である。 (第1強勢の位置)	3-(1)	
12	64	囲み右 2-3行	B- (ハローウィン) です。 私は (仮装すること) が好きです 。	相互に矛盾している。 (囲み2-3行では、B- It's (Christmas). I like (to go holiday shopping).)	3-(1)	
13	68	脚注 1行	5 - get hurt	不正確である。 (行数)	3-(1)	
14	70	11	答えたましょう	誤記である。	3-(2)	
15	74	最下行	Great inventions 他: 76ページ/ 78ページ/ 80ページ	表記が不統一である。 (iiiページ、ivページ、72ページ他では、Great Inventions)	3-(4)	
16	79	脚注 1行	第(4)番目の	不正確である。 (the (fourth) one と合っていない。)	3-(1)	
17	89	側注 3行	stronger の発音表記	不正確である。 (子音の脱落)	3-(1)	
18	96	19	3b中の関係代名詞 that/which	不正確である。 (3bではない。)	3-(1)	
19	100	20	4. 私には (山形) に住む友達がいます。 5. 私は (バンジージャンプ) が趣味の人を知っています。	相互に矛盾している。 (15-16行では、4. I have a friend who (plays the piano)., 5. I live in a city/town that (has many parks).)	3-(1)	
20	103	左段 27-28 行	cost ----- 86 copying (copy) ----- 44	不正確である。 (語の掲載順)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _3_ 枚目

受理番号 27-135		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語基礎	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
21	103	左から 4段 3 行	nearby ----- 77	不正確である。 (初出ページ)		3-(1)
22	105	左欄	母音1番の発音表記 他：母音5番	誤植である。 (母音記号と長音記号が重なっている。)		3-(2)
23	105	右下囲 み 9行	下を丸めます。	誤記である。		3-(2)
24	105		母音2番の発音表記 他：母音3番、6番、7番、9番、11番、 14番、15番、16番、19番、20番	表記が不統一である。 (本文の該当発音表記と統一が図られていない。)		3-(4)
25	105 - 106		単語及び例文に付された下線	生徒にとって理解し難い下線である。 (凡例が示されていない。)		3-(3)
26	105 - 106		母音11番の赤色の文字 他：母音16番、21番、子音2番、5番、 15番	表記が不統一である。 (単語と例文において、赤色で示す部分が不統一である。)		3-(4)
27	106		見出し語の発音表記 p / B 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (アルファベットの大文字と小文字)		3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-131			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	13	写真	店名とロゴ 他：18ページ下写真	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (菊乃井)	2-(7)	
2	21	10	Petto bottoru	表記が不統一である。 (9行目では、botoruとしている。)	3-(4)	
3	39	側注 3行	photo (s) の発音表記	表記が不統一である。 (11ページ側注2行 follow (s) の場合と表記が不統一)	3-(4)	
4	70	側注 3行	serve の発音表記	表記が不統一である。 (強勢の置かれた音節について、142ページ側注8行 personal の場合と異なる表記)	3-(4)	
5	99	3	They spend a long time	表記が不統一である。 (105ページ5行では、They spent a long time)	3-(4)	
6	136	EXERCISES	① Listen to the statements and answer the questions. 3.	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトは質問となっていない。)	固有 1-(3)	
7	142	側注 12行	lock (ed) の発音表記	誤りである。 (語頭の子音表記が脱落)	3-(1)	
8	170	脚注 1行	expert (s) の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
9	176	2	hot の発音表記	表記が不統一である。 (20ページ側注2行 pot と母音表記が不統一)	3-(4)	
10	177	4	最後の方に軽く [f] の響きを添えます。	不正確である。 (母音の説明)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

2 枚中 _2_ 枚目

受理番号 26-131		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
11	177	21 - 22	舌の後の方を上の左右の奥歯か、奥歯の内側の歯ぐきにつけると楽に作ることができます。	不正確である。 (子音の説明)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-132			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	18	写真の説明	Ozaki Yukio (1859-1954)	誤りである。 (生年)	3-(1)	
2	161	13	a hairdresser, dry cleaner and travel agency	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトには a hairdresser, a dry cleaner, and a travel agency と表記)	固有 1-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-133		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	153	第1欄 40-41 行	an amount	誤記である。 (アルファベット順に並んでいない。)	3-(2)	
2	157	第2欄 19行	P. E	表記が不統一である。 (143ページ11行では、P. E. と表記されている。)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-134		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	1 - 127		代名詞のうち、itが名詞用法の・・・節を指すものの扱い	学習指導要領の「英語に関する各科目に共通する内容等」に示す事項を取り上げていない。 (第2章第8節第3款2「ウに掲げるすべての事項を適切に取り扱うものとする」)	1-(3)	
2	70	写真	ロゴ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (girls mignon)	2-(7)	
3	76	写真	ロゴ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (PURIBOOTII)	2-(7)	
4	76	側注 8行	further	表記が不統一である。 (10行 researchの場合と子音表記が不統一)	3-(4)	
5	87	18	指示文 他：97ページ18行	不正確である。 (括弧内には複数の語が配されており、指示文に合っていない。)	3-(1)	
6	121	11	“Don't cry, Diana.” said Anne.	不正確である。 (パンクチュエーション)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-136		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	32	7	any magazine	英語の現代慣用によっていない。 (anyに続く名詞の形)	固有 2-(1)	
2	49	2	長音 (アルファベットの名前の読み方と同じ)	生徒が誤解するおそれのある記述である。 (yの長音の発音について、誤解するおそれがある。)	3- (3)	
3	49	23	June	誤りである。 (見出しの発音記号に照らして、誤りである。)	3- (1)	
4	64	その他 10行	er, ur, irを発音する舌の形の説明	表記が不統一である。 (160ページ右欄その他10-11行と不統一)	3- (4)	
5	77 - 78	表	スケジュール表	相互に矛盾している。 (例の会話との対応)	3- (1)	
6	109	Ext ra 2行	沸騰する現象	不正確である。 (沸騰ではない。)	3- (1)	
7	120	側注 2行	contemporaryの発音表記	不正確である。 (第2強勢が置かれている音節の母音表記)	3- (1)	
8	144	16	Did you hear your number called.	誤りである。 (ピリオドではない。)	3- (1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号	26-137	学校	高等学校	教科	外国語	種目	コミュニケーション英語 I	学年
------	--------	----	------	----	-----	----	---------------	----

番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	23	脚注 1-2行	take ~ for granted such as ~	表記が不統一である。 (本文中の出現順になっていない。)	3- (4)
2	91	右上 写真説明	Chemical that attracts wasps.	表記が不統一である。 (左上の写真説明の場合とピリオドのつけ方が不統一)	3- (4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 1 枚目

受理番号 26-138		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻		関係副詞の用法、代名詞のうち、itが名詞用法の…節を指すもの、分詞構文、の扱い	学習指導要領の「英語に関する各科目に共通する内容等」に示す事項を取り上げていない。 (第2章第8節第3款2「ウに掲げるすべての事項を適切に取り扱うものとする」)	1-(3)	
2	全巻		英単語の中にある斜体表見返し Lama Govinda 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (英単語の中にある斜体の意味を理解し難い。)	3-(3)	
3	iii	右 中	What do you wish in life?	表記が不統一である。 (102ページのタイトルでは、I wish life were simple. と表記)	3-(4)	
4	vii	3	日本在住暦	誤記である。 (漢字)	3-(2)	
5	2	辞書クイズ4行	Countableの頭文字であり、「数えられない名詞」	誤りである。 (Countableに対応する日本語訳)	3-(1)	
6	3	右下 11番	cowboysの下線	不正確である。 (owは二重母音なので、下線の箇所が不正確)	3-(1)	
7	23	側注 8行	anotherの最終音節の発音表記	表記が不統一である。 (75ページ 側注9行 others の場合と表記が不統一)	3-(4)	
8	24	側注 4行	wear の発音表記	表記が不統一である。 (巻末 iページ 母音 17 番の発音表記と表記が不統一)	3-(4)	
9	24	側注 7行	slippersの発音表記	不正確である。 (第1強勢の位置)	3-(1)	
10	28	18	あなたはキラウエア火山を見ましたか。	相互に矛盾している。 (2Cの英語と日本語訳の対応)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 2 枚目

受理番号 26-138		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
11	30	側注 8行	also の発音表記 他: 94ページ 側注 3行 called (call) / 99ページ 側注 10行 lost /	表記が不統一である。 (巻末 i ページ 母音11番の発音表記と不統一)		3-(4)
			114ページ 側注 2行 Salzburg			
12	32	Dri ll 1	正しい方に下線を引きましょう。 他: 33ページ Drill 3	表記が不統一である。 (33ページ Drill 2 の場合と不統一)		3-(4)
13	40	脚注 1行	3 - (two) years ago	誤りである。 (当該ページの本文中に記載がない。)		3-(1)
14	41	最終行	3B. はい、そうでした。／いいえ、そ うではありませんでした。	誤りである。 (当該ページに対応する英文がない。)		3-(1)
15	45	2	コンピュ ターチップ 他: 70ページ右下囲み2行 世 界共通 語 82ページ右下囲み4行 力 イト	誤記である。 (スペース)		3-(2)
16	45	脚注 2行	6 - GPS	誤りである。 (本文6行目にはない。)		3-(1)
17	46	側注 5行	urineの第1音節の発音表記	表記が不統一である。 (巻末 i ページ 母音18番の発音表記と不統一)		3-(4)
18	46	側注 11行	overpopulation の第3音節の発音表記	表記が不統一である。 (巻末 i ページ 母音9番の発音表記と不統一)		3-(4)
19	52	側注 6行	player の最終音節の発音表記	表記が不統一である。 (巻末 i ページ 母音16番の発音表記と不統一)		3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-138		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
20	53	4	from many countries 他: 77ページ7行 tourists	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトと異なる。)	固有 1-(3)	
21	59	1	下線の部分が強く発音するところです。 。	相互に矛盾している。 (歌詞に下線が引かれていない。)	3-(1)	
22	69	側注 1行	2 homestay 他: 側注 11行 12 [a] plan / 側注 13行 12 improve / 脚注 1行 13 save money	表記が不統一である。 (行の数え方)	3-(4)	
23	70	側注 20行	researchの最終音節の発音表記 他: 117ページ 側注10行 hurt	表記が不統一である。 (巻末iページ 母音21番の発音表記と不統一)	3-(4)	
24	77	4	38,000	相互に矛盾している。 (1Bの日本語訳との対応)	3-(1)	
25	81	側注 11行	colorfulの第1音節の発音表記 他: 117ページ 側注6行 trust	表記が不統一である。 (39ページ 側注12行 coveringの場合と不統一)	3-(4)	
26	82	側注 4行	narrowの第1音節の発音表記	表記が不統一である。 (81ページ 側注18行 satisfied の場合と不統一)	3-(4)	
27	93	側注 2行	democracy の発音表記	不正確である。 (第2強勢)	3-(1)	
28	106	脚注 2行	企業する 他: 132ページ 中欄 22行	誤記である。 (漢字)	3-(2)	
29	115	側注 6行	costumeの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 4 枚目

受理番号 26-138		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
30	115	脚注 2行	were sick a lot	相互に矛盾している。 (本文7行では were often sick と表記)	3-(1)	
31	巻末 -ii	全体	単語及び例文に引かれた下線	生徒にとって理解し難い下線である。 (凡例がない。)	3-(3)	
32	巻末 i	左	母音2番の発音表記 他：母音3、6、7、19番	表記が不統一である。 (本文の該当発音表記と不統一)	3-(4)	
33	巻末 i	母音6 番	Howie の赤字部分	表記が不統一である。 (文頭の How の場合と不統一)	3-(4)	
34	巻末 i	右下囲 み 9行	下を丸めます	誤記である。 (漢字)	3-(2)	
35	巻末 ii	全体	見出しの発音表記 p/B 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (アルファベットの大文字と小文字)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 1 枚目

受理番号 26-139		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
1	全巻		英単語の中にある斜体 表見返し Lama Govinda 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (英単語の中にある斜体の意味を理解し難い。)		3-(3)
2	iii	3	日本在住暦	誤記である。 (漢字)		3-(2)
3	vi	辞書ク イズ 4 行	Countableの頭文字であり、「数えられない名詞」	誤りである。 (Countableに対応する日本語訳)		3-(1)
4	1	側注 2行	technologyの第2音節の母音表記 他: 4ページ側注5行complexの第1音節/ 5ページ側注4行overpopulationの第3 音節/	表記が不統一である。 (巻末 i ページ母音9番の発音表記と不統一)		3-(4)
			20ページ側注1行economyの第2音節 他			
5	4	側注 2行	urineの発音表記	不正確である。 (第1音節の発音表記)		3-(1)
6	5	側注 4行	overpopulationの発音表記 他: 10ページ側注1行emotion/ 22ページ側注3行competition/ 35ページ側注1行heaven/ 38ページ側注2行Haydn/	不正確である。 (語末の子音表記)		3-(1)
			42ページ側注9行discussion/ 63ページ側注8行occupation/ 70ページ側注2行nation/ 82ページ側注8行poison/ 87ページ側注10行radiation/			
			97ページ側注2行collection			
7	10	側注 4行	Devilの発音表記	不正確である。 (発音表記)		3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-139		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
8	12	側注 4行	birthplaceの発音表記 他: 19ページ側注4行diversity/ 85ページ側注2行earthquake 他	表記が不統一である。 (22ページ側注2行birthrateの母音表記と不統一)		3-(4)
9	18	側注 3行	populationの発音表記	表記が不統一である。 (側注5行educationに照らして、第4音節の発音表記が不統一)		3-(4)
10	19	9	that	誤植である。 (書体が統一されていない。)		3-(2)
11	28	25	Number 1 is your opinion.	誤りである。 (1ではない。)		3-(1)
12	28	側注 6行	sleepyの発音表記	不正確である。 (第1強勢の位置)		3-(1)
13	28	側注 10行	mugの発音表記	表記が不統一である。 (側注7行mumbleに照らして、第1音節の母音表記が不統一)		3-(4)
14	31	動名詞 1-2行	Shopping is fun I enjoy dancing	誤りである。 (ピリオドがない。)		3-(1)
15	35	側注 2行	Salzburgの第1音節の母音表記	表記が不統一である。 (巻末 i ページ母音11番の発音表記と不統一)		3-(4)
16	36	側注 6行	costumeの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)		3-(1)
17	37	側注 2行	careerの第2音節の発音表記	表記が不統一である。 (巻末 i ページ母音16番の発音表記と不統一)		3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 3 枚目

受理番号 26-139		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
18	42	側注 2行	schoolworkの発音表記	不正確である。 (第2強勢の位置)	3-(1)	
19	44	脚注 1行	1 - (two thirds) of～	誤りである。 (本文中にはない。)	3-(1)	
20	45	側注 2行	additionallyの発音表記	不正確である。 (第3音節の子音表記)	3-(1)	
21	46	脚注 1行	8 - hand-written work	誤りである。 (本文中の行数と合っていない。)	3-(1)	
22	61	側注 3行	careの母音及び語末の子音表記 他：側注2行elsewhereの第2音節／ 100ページ側注2行swimwearの第2音節	表記が不統一である。 (巻末 i ページ母音17番の発音表記と不統一)	3-(4)	
23	69	側注 3行	Frenchmanの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
24	69	側注 7行	internationalの発音表記	不正確である。 (第4音節の子音表記)	3-(1)	
25	76	関係副詞 2行	Autumn is the time of year when (at which) leaves change color	誤りである。 (ピリオドがない。)	3-(1)	
26	77	脚注 2行	12 - graduate	誤りである。 (本文中にはない。)	3-(1)	
27	79	側注 12行	doubleの発音表記	表記が不統一である。 (91ページ側注1行renewablesに照らして、発音表記 が不統一)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 4 枚目

受理番号 26-139		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
28	79	左下キ ヤブ ション	Mozart's piano	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (写真にある楽器がピアノであると誤解するおそれがある。)	3-(3)	
29	83	8	Section 1 talks aboutに続く英文	表記が不統一である。 (10、12行目の場合と書体が不統一である。)	3-(4)	
30	87	脚注 2行	12 - for safety reasons	誤りである。 (本文中の行数と合っていない。)	3-(1)	
31	89	側注 4行	methaneの発音表記 他：側注7行	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
32	89	脚注 4行	18 - [an] important step	誤りである。 (本文中がない。)	3-(1)	
33	97	側注 3行	burnable	表記が不統一である。 (側注4行unburnableに照らして、強勢を示す下線等の表記が不統一である。)	3-(4)	
34	100	側注 2行	swimwearの発音表記	不正確である。 (第2強勢の位置)	3-(1)	
35	100	側注 6行	individualityの発音表記	不正確である。 (強勢の位置)	3-(1)	
36	101	25	the Mona Lisa	不正確である。 (タイトル表記)	3-(1)	
37	114	26	I there anyone here who I can talk to.	表記が不統一である。 (19ページ7行では、Is there anyone here who I can talk to?と表記)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 5 枚目

受理番号 26-139		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
38	巻末 i-ii	全体	単語及び例文に付された下線	生徒にとって理解し難い下線である。 (凡例がない。)	3-(3)	
39	巻末 i	左欄	母音2番の発音表記 他: 母音3、6、7、19番	表記が不統一である。 (本文の当該発音表記と不統一)	3-(4)	
40	巻末 i	左欄 6番	Howieの赤色の文字	表記が不統一である。 (文頭Howに照らして、赤色で示す部分が不統一である。)	3-(4)	
41	巻末 i	右下囲 み9行	下を丸めます。	誤記である。 (漢字)	3-(2)	
42	巻末 ii	全体	見出しの発音表記 p / B 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (アルファベットの大文字と小文字)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 1 枚目

受理番号 26-140		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻		英単語の中にある斜体 表見返し Lama Govinda 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (英単語の中にある斜体の意味を理解し難い。)	3-(3)	
2	iii	3	日本在住暦	誤記である。 (漢字)	3-(2)	
3	1	1	Technology of the future	表記が不統一である。 (iページ CONTENTS 2行では、Technology of the Future)	3-(4)	
4	1	4	0=' that' clause	不正確である。 (引用符の向き)	3-(1)	
5	4	11	disease .	不正確である。 (スペース)	3-(1)	
6	6	側注 1行	doubleの発音表記	表記が不統一である。 (側注6行 subtitlesの場合と表記が不統一)	3-(4)	
7	7	側注 2行	urine	表記が不統一である。 (側注11行 fewerの場合と不統一)	3-(4)	
8	7	側注 13行	overpopulationの発音表記	表記が不統一である。 (巻末 iページ 母音9番の発音表記と不統一)	3-(4)	
9	7	側注 13行	overpopulation の発音表記 他 : 22ページ側注2行 population/ 27ページ側注18行 competition/ 27ページ側注21行 education/ 42ページ側注1行 heaven/	不正確である。 (語末の子音表記)	3-(1)	
			47ページ側注6行 Haydn/ 86ページ側注17行 nation/ 97ページ側注10行 poison/ 105ページ側注25行 radiation/ 115ページ側注16行 collection			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-140		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
10	13	最下行	American Music - Blues, Jazz, & Hip Hop 他: 17ページ最下行/ 19ページ最下行	表記が不統一である。 (11ページ1行では、American Music - Blues, Jazz, and Hip Hop)	3-(4)	
11	26	側注 4行	millionaire の発音表記	表記が不統一である。 (27ページ19行 compareの場合と異なる表記)	3-(4)	
12	27	側注 14行	birthrate の発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
13	27	側注 16行	compareの発音表記	表記が不統一である。 (巻末 iページ 母音17番の発音表記と不統一)	3-(4)	
14	33	側注 10行	souvenirの発音表記	表記が不統一である。 (巻末 iページ 母音16番の発音表記と不統一)	3-(4)	
15	37	側注 18行	sleepyの発音表記	不正確である。 (第1音節の発音表記)	3-(1)	
16	37	側注 23行	mugの発音表記 他: 55ページ側注1行 run/ 117ページ側注12行 judge	表記が不統一である。 (側注20行 mumbleの場合と母音表記が不統一)	3-(4)	
17	42	側注 4行	Salzburgの発音表記	表記が不統一である。 (巻末 iページ 母音11番の発音表記と不統一)	3-(4)	
18	43	側注 12行	costumeの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)	3-(1)	
19	51	3	futur	不正確である。 (単語の途中で文字が切れている。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

5 枚中 3 枚目

受理番号 26-140		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
20	53	側注 2行	immersion	不正確である。 (冒頭の第2強勢)	3-(1)	
21	55	側注 3行	schoolwork の発音表記	不正確である。 (第2強勢の位置)	3-(1)	
22	67	側注 5行	moreover	不正確である。 (語末の発音表記)	3-(1)	
23	86	側注 6行	international の発音表記	不正確である。 (第4音節の発音表記)	3-(1)	
24	89	15	whether its	不正確である。 (文脈に合わない語形)	3-(1)	
25	93	上キャ プショ ン	Mozart's piano	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (写真にある楽器がピアノであると誤解する恐れがある。)	3-(3)	
26	106	側注 8行	methane の発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)	3-(1)	
27	106	側注 13行	dioxide の発音表記	不正確である。 (強勢表記及び発音表記)	3-(1)	
28	107	側注 1行	desert の発音表記	表記が不統一である。 (26ページ側注14行 expertの場合と不統一)	3-(4)	
29	111	1	What foreigners think about Japan 他: 113ページ最下行/ 115ページ最下行/ 117ページ最下行/ 119ページ最下行	表記が不統一である。 (iiページ CONTENTS 13行では、What Foreigners Think about Japan)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-140		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
30	116	側注 18行	frustrating の発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
31	117	側注 7行	swimwear の発音表記	不正確である。 (第2強勢の位置)	3-(1)	
32	117	側注 11行	individuality の発音表記	不正確である。 (強勢の位置)	3-(1)	
33	119	12	the Mona Lisa 他: 122ページ4行 Robocop/ Star Wars	不正確である。 (タイトル表記)	3-(1)	
34	126	表	表	学習上必要な出典、年次が示されていない。	2-(10)	
35	141	グラフ	グラフ	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)	
36	巻末 -ii	全体	単語及び例文に付された下線	生徒にとって理解し難い表記である。 (凡例がない。)	3-(3)	
37	巻末 i	左欄	母音2番の発音表記 他: 母音3, 6, 7, 19番	表記が不統一である。 (本文の当該発音表記と統一が図られていない。)	3-(4)	
38	巻末 i	左欄	Howieの赤字部分	表記が不統一である。 (文頭のHowと統一が図られていない。)	3-(4)	
39	巻末 i	右下脚 み9行	下を丸めます。	誤記である。 (漢字)	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

檢定意見書

—5 枚中 5 枚目

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-141			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	12	3	on iPS cells	表記が不統一である。 (10ページ10行 am cheering にはFマークが付されており、統一が図られていない。)	3-(4)	
2	20	側注 5行	centimeter (s) の発音表記	誤りである。 (最終音節の母音表記)	3-(1)	
3	裏見返 ⑤	中	8 How do you say "kando shita" in English?	誤りである。 (スペースがない。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-142			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	32	3	行頭の発音表記	相互に矛盾している。 (同行のhotの発音表記と相互に矛盾)	3-(1)	
2	80	7 - 8	yellow, weed, read, lead	相互に矛盾している。 (2行目の指示文に「下線部の音に注意して」とあるが、下線が施されていない。)	3-(1)	
3	153	2 - 3	Peltier tiles are usually used to make ().	生徒にとって理解し難い設問である。 (選択肢中から語を選んでも正解を得られない。)	3-(3)	
4	199	5	broaden your horizons	表記が不統一である。 (13ページ10-11行では、broadens your horizons)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-143			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	8	5	springの発音表記	不正確である。 (語末の子音表記)		3- (1)
2	8	22	hotの発音表記	表記が不統一である。 (86ページ側注11行blockの母音表記と不統一)		3- (4)
3	8	22	goの発音表記 他：24行	表記が不統一である。 (70ページ側注7行wholeの母音表記と不統一)		3- (4)
4	8	26	youの発音表記	表記が不統一である。 (20行cuteの母音表記と不統一)		3- (4)
5	9	19 - 22	Try 1-4	生徒にとって理解し難い配色である。 (カナ表記と配色の関係)		3- (3)
6	48	側注 3行	onlineの発音表記	表記が不統一である。 (86ページ側注8行commonの第1音節の母音表記と不統一)		3- (4)
7	79	16	I take music lesson	不正確である。 (冠詞がない。)		3- (1)
8	84	側注 16行	transportの発音表記	不正確である。 (本文に照らして、強勢表記の位置が不正確である。)		3- (1)
9	103	3	people become adult 他：6行 people become () adult	表記が不統一である。 (96ページ8行 people become adults に照らして、表記が不統一である。)		3- (4)
10	131	語注 3行	offerの発音表記	表記が不統一である。 (68ページ側注5行stronglyの第1音節の母音表記と不統一)		3- (4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-144		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	33	3	officeの第1音節母音の発音表記 他：49ページ 4行	表記が不統一である。 (119ページ 脚注2行 soft の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
2	44	側注 1行	Albertoの発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
3	79	下囲 み 1行	Do you know any robot?	英語の現代慣用によっていない。 (anyに続く名詞の形)	固有 2-(1)	
4	140	右欄 22行	stop ... from ~ing	表記が不統一である。 (中欄36行 speak to ~ では、見出し語が斜体)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-146		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻		Grammatically Speaking 全体 19ページ 他	文法について、言語活動と効果的に関連付けて取り上げていない。 (学習指導要領第2章第8節第3款3イ「文法については、コミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、言語活動と効果的に関連付けて指	固有 1-(2)	
				導すること」)		
2	4	下	ELEMENT I、II、III 他:5ページ 1行	特定の書籍の宣伝になるおそれがある。 (ELEMENT)	2-(7)	
3	74	側注 18行	inosinate の第1音節の母音の発音表記 他:150ページ 側注14行 Springbok(s) の第2音節の母音	表記が不統一である。 (86ページ側注 11行 project の場合と統一が図られない。)	3-(4)	
4	96	左上 写真	ウェットスーツの襟のマーク	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (デサント)	2-(7)	
5	113	23 - 25	Japanese people strongly support the Olympic Games just as much as people in the other two countries.	相互に矛盾している。 (as much as の用法について、144ページの説明と 相互に矛盾)	3-(1)	
6	128	下	本の写真	生徒が誤解するおそれのある写真である。 (本文19-29行で述べられている本のことを、"BOB: No Ordinary Cat" だと誤解するおそれがある。)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-147			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	38	側注 5行	contrastの発音表記	不正確である。 (第1強勢が2箇所に付されている。)	3-(1)	
2	40	グラフ	出典 他: 43ページ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (菅公学生服株式会社とURL)	2-(7)	
3	52	脚注 1行	Leroyの発音表記	不正確である。 (第1強勢が2箇所に付されている。)	3-(1)	
4	52	脚注 4行	so did his teachers=his teachers also call him Leroy	誤りである。 (動詞の時制)	3-(1)	
5	72	2	Activastor	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
6	裏見返 VII	母音左 3段目	歯医者で口を大きく開くように「ア」 を示す見出しの母音表記	表記が不統一である。 (38ページ側注12行costumeの第1音節の母音表記と 不統一)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の
第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-148		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	40	グラフ	出典 他: 43ページ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (菅公学生服株式会社とURL)	2-(7)	
2	113	7	Because many tourists [] on the roots and [] them.	表記が不統一である。 (112ページ13-4行 では、That's because many tourists stepped on the roots and damaged it. となっており、表現上の統一が図られていない。)	3-(4)	
3	154	側注 12行	thrown	表記が不統一である。 (13行 throw には、強勢表記が付されている。)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-150		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	29	27	strikeの下線	表記が不統一である。 (同行strongの場合と不統一)	3-(4)	
2	33	地図	Woleaiの日付	表記が不統一である。 (34ページ地図の場合と異なる。)	3-(4)	
3	61	22	[I] と [u] の組み合わせ 他: 23行 [I] / 25行 [u]	生徒にとって理解し難い表記である。 (発音表記の字体の組み合わせ)	3-(3)	
4	76	側注 1行	Jason の発音表記	不正確である。 (第2音節の母音)	3-(1)	
5	79	側注 5行	hologram	表記が不統一である。 (20ページ脚注2行 possibleの場合と第一音節の母音表記が不正確)	3-(4)	
6	113	脚注 2行	equalityの発音表記	表記が不統一である。 (脚注1行 progressの場合と母音表記が不統一)	3-(4)	
7	123	5	the phrases in parentheses	不正確である。 (選択肢は語単位に区切られている。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-151		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	全巻	側注下	TFのマーク 12ページ他	生徒にとって理解し難いマークである。 (TFについて凡例が示されていない。)	3-(3)	
2	26	側注 3行	weak(er) の発音表記	不正確である。 (括弧内の母音表記)	3-(1)	
3	28	15	“children understand difficult themes and messages”	表記が不統一である。 (22ページ11行では、children understand deep themes and messagesと表記)	3-(4)	
4	33	9	Good Job!	誤記である。 (語頭の大文字)	3-(2)	
5	45	右表 3段目	qの下線	不正確である。 (見出しの発音表記との対応)	3-(1)	
6	96	側注 13行	relationshipの発音表記	表記が不統一である。 (38ページ側注21行friendshipに照らして、強勢表記が不統一)	3-(4)	
7	159	左欄 29-30行	be made of～ be made from～	誤記である。 (アルファベット順に並んでいない。)	3-(2)	
8	160	左欄 4-5行	protect～from... prohibit～from...ing	誤記である。 (アルファベット順に並んでいない。)	3-(2)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-152		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	3	右上 写真	おでん缶の商品シリーズ名とマーク 他：24ページ右上 写真 商品シリーズ名	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (こてんぐ)	2-(7)	
2	6	右上 図	女の子が持っている本の書名 他：左上の書名	特定の書籍の宣伝になるおそれがある。 (VISTA)	2-(7)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-153		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	2	下写真	企業名とロゴ	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (Rakuten、YONEX)	2-(7)	
2	33	上の写真	ロゴ	特定の営利企業と商品名の宣伝になるおそれがある。 (UT、ONE SHOP)	2-(7)	
3	81	写真	ホテル名	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (ホテル名他)	2-(7)	
4	106	右欄 25行	Physical の発音表記	不正確である。 (最終音節の母音)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-154		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	37	中 囲 み 2行	Yes.	生徒が誤解するおそれのある例である。 (選択疑問文の一般的な受け答えとして誤解するおそれがある。)	3-(3)	
2	45	左 下 写真	雑誌名	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (少年ジャンプ)	2-(7)	
3	84	側注 15行	strongly の発音表記	表記が不統一である。 (138ページ 側注3行 cost の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
4	108	側注 17行	serious の発音表記 他: 62ページ 側注7行 material	表記が不統一である。 (64ページ 側注3行 various の場合と統一が図られていません。)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-155		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	3	20 - 24	Communication Explorer 1-5	表記が不統一である。 (本文中の表記に照らして、不統一である。)	3-(4)	
2	9	表	How many animal species are lost each year?の下の表	学習上必要な年次が示されていない。	2-(10)	
3	45	3 - 5	(Would, Might, May) (Will, Can, Would) (which, what, who)	誤植である。 (スペース)	3-(2)	
4	63	脚注 2行	Bostonの発音表記	表記が不統一である。 (97ページ脚注2行Bostonの母音表記と不統一)	3-(4)	
5	71	右キャ プショ ン3行	Gough	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	
6	73	脚注 1行	seriesの発音表記 他: 103ページ脚注1行serious/ 156ページ脚注2行tourist	表記が不統一である。 (82ページ脚注1行superheroの母音表記と不統一)	3-(4)	
7	135	5	foreigners interested in	誤りである。 (動詞がない。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-157			学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	14	側注 7行	manager(s) の発音表記	不正確である。 (第3音節の母音表記)		3-(1)
2	14	表	「世界最良の旅行者」総合ランキング 滞在地の言語を話そうとしない旅行者	学習上必要な年次が示されていない。		2-(10)
3	46	側注 14行	exportの発音表記	生徒が誤解するおそれのある表記である。 (2種類の発音表記が名詞にも当てはまる誤解するおそれがある。)		3-(3)
4	84	側注 6行	buttonの発音表記	表記が不統一である。 (16ページ側注8行broadenの第2音節の発音表記と不統一)		3-(4)
5	122	グラフ	日本企業の労働者数の推移	学習上必要な出典が示されていない。		2-(10)
6	139	3	colour	表記が不統一である。 (151ページ第2欄30行ではcolorと表記)		3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _1_ 枚目

受理番号 26-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	18	6 -7	Part 1 の定義	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (the same race)	3-(3)	
2	22	側注 12行	Portugueseの発音表記	不正確である。 (第1強勢が2箇所に付されている。)	3-(1)	
3	24	側注 6行	article(s) の発音表記	表記が不統一である。 (4ページ 母音の欄 9段目の発音表記と不統一)	3-(4)	
4	27	側注 8行	16行目の In this way	誤りである。 (行数)	3-(1)	
5	29	16	(文頭の語は大文字で始めること。) 他: 123ページ1行	相互に矛盾している。 (括弧内のものが文頭に来ることはない。)	3-(1)	
6	34	下囲み 6行	brain	生徒が誤解するおそれのある例示である。 (二重母音が混在)	3-(3)	
7	39	最下行	afternoon.	誤りである。 (疑問文の文末記号)	3-(1)	
8	41	6	部屋を出て行った	相互に矛盾している。 (英語の中に「部屋を」に相当する部分がない。)	3-(1)	
9	46	側注 7行	localの発音表記	表記が不統一である。 (4ページ 二重母音の欄 5段目の発音表記と不統一)	3-(4)	
10	49	3 ②	Yes, I (yet, finish).	生徒にとって理解し難い表現である。 (文脈に合わない答え)	3-(3)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _2_ 枚目

受理番号 26-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
11	55	側注 7行	enemies の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
12	56	側注 3行	replied の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
13	56	側注 7行	weapons の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
14	57	側注 13行	leaning の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
15	61	上吹き 出し中央	Around 200 B.C	誤りである。 (ドットの脱落)	3-(1)	
16	62	下囲み 5行	first 他: 90ページ下囲み4行 importance/ 90ページ下囲み5行 support/ 120ページ下囲み5行 seem/ 120ページ下囲み6行 sheep/	不正確である。 (例として不正確)	3-(1)	
			128ページ下囲み5行 tower/ 130ページ下囲み6行 technology			
17	63	2 ①	Ice cream	不正確である。 (大文字による表記)	3-(1)	
18	76	側注 5行	crook(ed) の発音表記	誤りである。 (括弧内の音)	3-(1)	
19	92	9	wants restore	誤りである。 (文法)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-158		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
20	116	側注 17行	non-profit	表記が不統一である。 (26ページ側注10行 nonstopの場合と第一音節の母音表記が不統一)		3-(4)
21	120	下囲み 5行	curiosity	相互に矛盾している。 (側注6行curiosityの発音表記に照らして、相互に矛盾)		3-(1)
22	123	6	Let's (change / into / negative thing / positive one / such a).	不正確である。 (解答と想定される英語)		3-(1)
23	127	14	What did Tezuka tried	誤りである。 (文法)		3-(1)
24	128	5	Soon as the factory was hit.	誤りである。 (as)		3-(1)
25	148	3	ディスコースメーカー	不正確である。 (メーカーではない。)		3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_2 枚中 _1 枚目

受理番号 26-159		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
1	7	7 -8	between 6,800 to 6,900 languages	英語の現代慣用によっていない。 (between又はtoとともに用いる前置詞)		固有 2-(1)
2	7	側注 3行	solveの発音表記 他: 9ページ側注4行population/ 19ページ側注8行golf/ 22ページ側注3行Scotland/ 77ページ側注4行observation/	表記が不統一である。 (4ページ8段目の母音表記と不統一)		3-(4)
			78ページ側注3行knowledge/ 122ページ側注9行swallow/ 130ページ側注25行confidence/ 159ページ側注27行apologetically			
3	10	側注 5行	websiteの発音表記	不正確である。 (第1強勢が2箇所に付されている。)		3-(1)
4	22	側注 8行	alikeの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)		3-(1)
5	24	8	Baseball	誤記である。 (語頭の大文字)		3-(2)
6	25	16	単語の最後に [k] [g] [p] [b] [t] [d] の音 がくると、ほとんど聞こえないくらい 弱くなります。	生徒にとって理解し難い表現である。 (例の赤色の文字及び下線と対応しておらず、理解 し難い。)		3-(3)
7	46	側注 3行	unusualの発音表記	不正確である。 (第4音節の母音表記)		3-(1)
8	51	側注 4行	importanceの発音表記	表記が不統一である。 (105ページ側注13行dependenceに照らして、第3音 節の発音表記が不統一)		3-(4)
9	67	側注 2行	unwantedの発音表記	表記が不統一である。 (131ページ側注6行unknowinglyの強勢表記と不統一)		3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の
第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

2 枚中 _2_ 枚目

受理番号 26-159		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
10	71	1	接頭辞 -er 他：2行	誤りである。 (接頭辞ではない。)		3-(1)
11	94	5	How do our brain work	英語の現代慣用によっていない。 (主語に対応する助動詞の形)		固有 2-(1)
12	155	3	I an	誤植である。 (スペース)		3-(2)
13	158	側注 8行	appearanceの発音表記	表記が不統一である。 (37ページ側注3行materialの第2音節の母音表記と 不統一)		3-(4)
14	158	側注 13行	(Is) 他：15行	誤りである。 (Isではない。)		3-(1)
15	169	脚注 2行	fertilizerの発音表記	不正確である。 (第2音節の母音表記)		3-(1)
16	169	脚注 3行	temperatureの発音表記	不正確である。 (発音表記)		3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 1 枚目

受理番号 26-160		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	口絵	19	First, … Second, … Third, … And finally, … 他: 20, 22, 27, 30, 31, 32, 34行	表記が不統一である。 (21行ではピリオドがある。)	3-(4)	
2	2 目次	6	名詞・形容詞・目的	相互に矛盾している。 (17ページ左欄10行 では、名詞・形容詞・副詞と表記)	3-(1)	
3	13	2	Kumamoto prefecture 他: 13ページ 14行 16ページ Comprehension 1の 3.c 17ページ 中囲み 下 2行	表記が不統一である。 (11ページ4行では Kumamoto Prefecture と表記)	3-(4)	
			20ページ 9, 15行			
4	14	下囲み 3行	There is another important.	表記が不統一である。 (15ページ1行では、there is another important thing. と表記)	3-(4)	
5	18	1	Complete the Sentences.	表記が不統一である。 (34ページ7行では、Complete the sentences と表記)	3-(4)	
6	24	脚注 3行	chance to do : When I chanced to look out of the window, a fox was in the garden.	相互に矛盾している。 (25ページ13行の chances は名詞である。)	3-(1)	
7	24	下囲み 2行	discus	誤りである。 (見出しの発音表記に照らして、スペリングが誤りである。)	3-(1)	
8	30	上 図	Figure 1 の図	相互に矛盾している。 (31ページの本文の内容と Figure 1 の図が対応していない。)	3-(1)	
9	30	側注 5行	desired の発音表記	表記が不統一である。 (側注6行 reactの場合と統一が図られていない。)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-160		学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
10	46	下囲み 2行	oil 他: 80ページ 下囲み 2行 work, university 94ページ 下囲み 2行 shop,	不正確である。 (例として不正確である)	3-(1)
			scholar, stop, novel 150ページ 下囲み 2行 technology, attend 3行 adult, produce 160ページ 下囲み 3行 shortly		
			166ページ 下囲み 2行 see, sea, New Zealand, zero		
11	60	側注 3行	blog の母音の発音表記 他: 128ページ 側注17行 Asimov の最 終音節の母音	表記が不統一である。 (78ページ 側注12行 sock の場合と統一が図られて いない。)	3-(4)
12	76	右上 図	40km	生徒にとって理解し難い図である。 (富士山の円周の距離)	3-(3)
13	80	下囲み 1行	Chapter 4	不正確である。 (当該母音を扱っているのはChapter 4ではない。)	3-(1)
14	83	15	eternityの後のコンマ 他: 89ページ14行	誤植である。	3-(2)
15	84	10 - 12	Comprehension 1 の 3. の選択肢	生徒にとって理解し難い選択肢である。 (どの選択肢が正解なのかが不明確である。)	3-(3)
16	92	側注 6行	variety の発音表記 他: 148ページ 側注2行 painless	不正確である。 (第2音節の母音)	3-(1)
17	95	側注 Q4	What was the equality of The Tale of Genji that so strongly appealed to Keene?	相互に矛盾している。 (本文に該当する答えがない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 _3_ 枚目

受理番号 26-160		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
18	96	脚注 1行	train 人 to do	相互に矛盾している。 (例文は I trained my dog to come で、動物が目的語になっている。)	3-(1)	
19	98	側注 10行	extremelyの強勢表記	表記が不統一である。 (側注7行contributeの場合と統一されていない。)	3-(4)	
20	100	問2の 7行	In 2011 he move to Japan to live	不正確である。 (moveの形)	3-(1)	
21	112	グラフ	農林水産業 (2013年)	不正確である。 (出典として不正確である。)	3-(1)	
22	112	側注 12行	dairyの発音表記	誤りである。 (発音表記)	3-(1)	
23	114	上 表	過食部分	誤記である。 (過の漢字)	3-(2)	
24	130	脚注 2行	intended to do 他: 183ページ右欄13行	表記が不統一である。 (128ページ脚注2行 happen to doは原形で表記)	3-(4)	
25	140	16	the woman asked	誤りである。 (ピリオドがない。)	3-(1)	
26	174	下囲み 4行	literature の発音表記	表記が不統一である。 (76ページ側注7行 literature の場合と統一されていない。)	3-(4)	
27	176	下囲み 3行	management の発音表記	誤りである。 (発音表記)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 4 枚目

受理番号 26-160		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
28	178	下書き 2行	infrastructure のスペリングと発音表記	誤りである。 (スペリング、発音表記)	3-(1)	
29	裏見返	4	powerful ill	不正確である。 (ill)	3-(1)	
30	裏見返	8	45years	誤りである。 (スペースがない。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

2 枚中 1 枚目

受理番号 26-161		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
1	18	16	f. May I park my bicycle here?	不正確である。 (f. ではない。)		3-(1)
2	23	脚注 2行	Arthurの発音表記	不正確である。 (第1音節の母音表記)		3-(1)
3	51	側注下	With you partner or group,	誤りである。 (youの格)		3-(1)
4	69	脚注 2行	scaleの発音表記	表記が不統一である。 (71ページ脚注1行 shale と不統一)		3-(4)
5	79	脚注 1行	offer (ed) の発音表記	表記が不統一である。 (113ページ脚注1行 dialogue の場合と不統一)		3-(4)
6	82	側注 5行	Felix	表記が不統一である。 (本文2行と不統一)		3-(4)
7	83	脚注 1行	Edicson Ruiz の発音表記	表記が不統一である。 (20ページ脚注2行 Conan Doyle の場合と不統一)		3-(4)
8	87	4	an-e-mail	不正確である。 (最初のハイフン)		3-(1)
9	97	下の図表	Chart 3	相互に矛盾している。 (本文5-6行 She has restless awakenings as if she were a child. と合わない。)		3-(1)
10	98	図表	Chart 4	相互に矛盾している。 (本文2-4行 She goes to bed at ten and it takes her two hours to reach Stage 3 around midnight. と合わない。)		3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

2 枚中 2 枚目

受理番号 26-161		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
11	99	10	Ask your partner why sleep is important?	誤りである。 (疑問符)		3-(1)
12	122	脚注 1行	vertical の発音表記	誤りである。 (第1強勢が2箇所に付されている。)		3-(1)
13	133	6 - 15	Exercises B 他：16-20行 Exercises C	相互に矛盾している。 (指示文と設問の内容)		3-(1)
14	146	脚注 3行	pinkの発音表記	不正確である。 (子音表記)		3-(1)
15	148	脚注 6行	i ncredulous	誤植である。 (スペース)		3-(2)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-162		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	49	左下囲み	What are the white things in the corner of the picture?	相互に矛盾している。 (本文との対応)	3- (1)	
2	76	脚注 4行	Three quarter of	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2- (1)	
3	168	中欄 16行	dialogの発音表記	表記が不統一である。 (137ページ母音6行の発音表記と不統一)	3- (4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

_ 枚中 _ 枚目

受理番号 26-163		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	35	側注 2行	Mikeの発音表記	誤記である。 (コンマ)	3-(2)	
2	40	19	after you finish walk	英語の現代慣用によっていない。 (walkの語形)	固有 2-(1)	
3	63	4	they use person's names	英語の現代慣用によっていない。 (person's)	固有 2-(1)	
4	63	吹き出 し	Hi, Maki	誤りである。 (ピリオド等)	3-(1)	
5	65	脚注 1行	positionの発音表記	不正確である。 (第3音節の母音表記)	3-(1)	
6	90	脚注 1行	a support	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-164		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	6	側注 1行	blog の発音表記 他：68ページ 脚注1行 policy	表記が不統一である。 (8ページ 側注 5行 possible の場合と統一が図られていない。)	3-(4)	
2	48	7	(歌っている先生) (歌の教師)	相互に矛盾している。 (6行目との対応)	3-(1)	
3	70	下囲 み 5行	handsome の o の下線	表記が不統一である。 (Tryの他の語は、「日本人が区別しにくい発音」の該当箇所に下線が引かれている。)	3-(4)	
4	72	脚注 3行	8 high-tech	誤植である。 (8の前のスペース)	3-(2)	
5	77	下囲 み 3行	I ... been ... all day long today.	生徒にとって理解し難い例文である。 (現在完了の受け身の例文として、空所に何を入れたらよいかが不明確である。)	3-(3)	
6	128	脚注 1行	lemon(s)	誤りである。 (スペリング)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-165		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	3	19	COSMOS 他:4ページ1-3行	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)	
2	14	11	Computer science might be interesting	不正確である。 (ピリオドの脱落)	3-(1)	
3	20	側注 2行	charm(ed) の発音表記	表記が不統一である。 (81ページ側注6行 hearth の場合と不統一)	3-(4)	
4	20	側注 8行	nod(ed) の発音表記 他:58ページ側注2行 Robinson	表記が不統一である。 (側注5行 apologize の第2音節と母音表記が不統一)	3-(4)	
5	26	側注 3行	conductor の発音表記	不正確である。 (第3音節の子音表記)	3-(1)	
6	26	側注 7行	orchestra の発音表記 他:42ページ側注12行 surface/ 116ページ側注10行 award(ed)/ 132ページ側注1行 Warton/ 132ページ側注6行 scarf	不正確である。 (第1音節の発音表記)	3-(1)	
7	38	側注 1行	countless の発音表記	不正確である。 (第1音節の発音表記)	3-(1)	
8	38	側注 22行	crew の発音表記	表記が不統一である。 (38ページ側注5行 chew の場合と不統一)	3-(4)	
9	42	側注 5行	rarely の発音表記 他:72ページ側注8行 haircut(s) / 83ページ側注2行 fairly/ 90ページ側注2行 grandparent(s) / 92ページ側注6行 carefree/	表記が不統一である。 (裏見返し「発音記号せいぞろい」二重母音4行と表記が不統一)	3-(4)	
			110ページ側注4行 haired/ 124ページ側注16行 spare(d)			

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _2_ 枚目

受理番号 26-165		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
10	55	側注 10行	scar の発音表記	表記が不統一である。 (62ページ側注17行 harm の場合と不統一)	3-(4)	
11	55	側注 11行	tear(s) の発音表記	表記が不統一である。 (16ページ側注9行目 deer の場合と不統一)	3-(4)	
12	58	側注 3行	doing の発音表記	不正確である。 (64ページ側注1行 batting の場合と不統一)	3-(1)	
13	62	側注 15行	threat(s) の発音表記	表記が不統一である。 (42ページ側注3行 length の場合と不統一)	3-(4)	
14	72	側注 9行	outfit(s) の発音表記	不正確である。 (見出しの形と合っていない。)	3-(1)	
15	83	脚注 1行	P. S	不正確である。 (ドットの脱落)	3-(1)	
16	90	側注 11行	paintbrush(es) の発音表記	不正確である。 (第2音節の発音表記)	3-(1)	
17	95	6 - 7	The Izawa	英語の現代慣用によっていない。 (家族を表す表現)	固有 2-(1)	
18	95	12	back alive	不正確である。 (ピリオドの脱落)	3-(1)	
19	96	7 - 8	the brass band club 吹奏楽部	英語の現代慣用によっていない。 (部活動の呼称)	固有 2-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _3_ 枚目

受理番号 26-165		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
20	105	側注 18行	deprivation の発音表記	不正確である。 (強勢表記と語末の母音表記)	3-(1)	
21	106	側注 10行	unacceptable	不正確である。 (第1強勢が2箇所に付されている。)	3-(1)	
22	113	側注 5行	beyond の発音表記	脱字である。 (右端の括弧が脱落)	3-(2)	
23	115	側注 1行	Jewish の発音表記	不正確である。 (第1音節の子音表記)	3-(1)	
24	115	側注 6行	Romania の発音表記	不正確である。 (第3音節の発音表記)	3-(1)	
25	133	側注 4行	George の発音表記	表記が不統一である。 (105ページ側注12行 force (d) の場合と不統一)	3-(4)	
26	138	側注 6行	terrified の発音表記	表記が不統一である。 (50ページ側注6行 hurried の場合と不統一)	3-(4)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 _1_ 枚目

受理番号 26-166		学校 高等学校	教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	全巻		本図書に用いられている新語数	図書の中で用いられている英語の新語数は、学習指導要領に照らして、扱いが不適切である。 (第2章第8節第3款「英語に関する各科目に共通する内容等」2ア(7) aに示す「400語程度の新語」)	2-(1)
2	全巻		代名詞のうち、itが名詞用法の…節を指すもの、分詞構文、の扱い	学習指導要領の「英語に関する各科目に共通する内容等」に示す事項を取り上げていない。 (第2章第8節第3款2「ウに掲げるすべての事項を適切に取り扱うものとする」)	1-(3)
3	3 目次	脚注 4行	world の発音表記	表記が不統一である。 (26ページ 側注1行 nervous の場合と不統一)	3-(4)
4	24	側注 1行	wonのカナ発音表記	表記が不統一である。 (135ページ右欄37行では、ワンと表記)	3-(4)
5	32	側注 5行	towel(s) のカナ発音表記	表記が不統一である。 (134ページ右欄57行では、タウ(エ)ルと表記)	3-(4)
6	41	右欄 1行	恐なんて 他：82ページ 下 囲み3行 長め読もう 115ページ 右 中 動詞原型	誤記である。	3-(2)
7	44	側注 2行	insect(s) のカナ発音表記	表記が不統一である。 (72ページ 側注11行 exit(s) の場合と不統一)	3-(4)
8	51	写真	商品のマーク及びロゴ 他：54ページ写真のコミュニケーション・チャーム及びURL 54ページ1行 it's called a	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (ネクスタイル・エヴォリューション)	2-(7)
			“Communication Charm.” 54ページ6行 It's cool and fashionable!		
9	52	側注 3行	zipper(s) の発音表記	表記が不統一である。 (側注6行challengedの場合と強勢表記が不統一)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

受理番号 26-166		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由		検定基準
	ページ	行				
10	52	脚注 2行	ピープル・デザイン 人々の意識を変えるデザイン	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (人々の意識を変えるデザインのことを、一般的にピープル・デザインと呼ぶと誤解するおそれがある。)		3-(3)
11	54	脚注 1行	communication charm	表記が不統一である。 (本文2行 Communication Charm と不統一)		3-(4)
12	54	脚注 1-2行	「コミュニケーションをとるために意 思表示をするお守りのような形のアイ テム	脱字である。 (括弧)		3-(2)
13	58	5	B→Aの文の順で書くこともできる。	相互に矛盾している。 (下の表内容と矛盾)		3-(1)
14	64	下囲 み 3行	◎印の音を一番強く長めに読もう。	表記が不統一である。 (下囲み1行と不統一)		3-(4)
15	70	側注 11行	bore (d) の発音表記	表記が不統一である。 (32ページ 側注8行 board の場合と不統一)		3-(4)
16	72	側注 4行	boa constrictor の発音表記	不正確である。 (boa の発音表記)		3-(1)
17	74	1 - 2	He doesn't understand what's like,	誤りである。 (what節内の主語が欠落)		3-(1)
18	86	側注 6行	murder (ed) の発音表記 他：106ページ 側注3行 loving	誤りである。 (発音表記)		3-(1)
19	86	側注 10行	orchestra の発音表記	表記が不統一である。 (側注14行 support (ed) の場合と不統一)		3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

3 枚中 3 枚目

受理番号 26-166		学校 高等学校		教科 外国語	種目 コミュニケーション英語 I	学年
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
20	106	側注 2行	Helen Keller の強勢表記	表記が不統一である。 (122ページ 側注6行 Nelson Mandela の場合と不統一)	3-(4)	
21	109	10	I don't go to museum often.	表記が不統一である。 (108ページ4行 I don't go to museums often と不統一)	3-(4)	
22	112	6	My family and friends.	誤りである。 (コンマ)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。